

第 19 回

リサイクル市活動報告

京都大学リサイクル市実行委員会

✦ はじめに

リサイクル市は 1986 年に始まり、今回で 19 回目を迎えました。毎年リサイクル市では、在校生や卒業生から集めた物品を新入生・在校生に譲り渡すイベントとして開催されています。今年度は、2005 年 4 月 2 日(土)、吉田南プロムナードにおいて、無事開催することができました。

リサイクル市という手段により処分を免れた物品は、卒業の際に廃棄処分される量に比すれば、微々たる量ではありますが。また、リユースが必ずしも新品の省エネ製品の使用に比して環境負荷を軽減しているとはいえない場合もあるかもしれません。しかしながら、まだ使用できるにもかかわらず、市場では流通されないものの多くとは言えないにせよ、一部が処分されている現状を鑑みれば、使用できるものを次の使い手に譲るリサイクル市という場が存在する意義があると思います。

そして、このような場を通じて少しでも多くの方に「リユースの大切さ」を伝えることもリサイクル市の意義として肝要であると考えております。

この活動報告を通して、「リユースの大切さ」について一考に付していただければ、幸いと存じます。

リサイクル市実行委員会 代表

河村 有介

✦ 本番当日までの流れ

本番までの作業は、大きく 2 つに分類することができます。一つは、卒業生への物品提供の呼びかけや新入生・在校生への開催情報の提供などの広報に関するものであり、もう一つは、卒業生から集めた物品の回収・保管に関するものです。

【広報部門】

(1) 在校生・卒業生向け広報

在校生・卒業生からの物品提供を呼びかけるため、生協各店舗（北部食堂・中央食堂・時計台地下ショップ・ルネ・吉田ショップ・南部食堂）にポスターを掲示し、生協の各食堂（北部食堂・吉田食堂・中央食堂・ルネ・南部食堂）に広報用三角柱・卓上メモを設置しました。また、生協広報誌「らいふすてーじ」2月号に、物品提供を呼びかける広告（1/2 ページ）を掲載していただきました。

京都大学生協の御厚意により、卒業生向けダイレクトメールのパンフレットに、リサイクル市への物品提供を呼びかける広告を掲載していただきました。

(2) 新入生向け広報

リサイクル市の開催情報やリサイクルショップ案内などを掲載した「リサイクル市へのいざない」という冊子を作成しました。また、「らいふすてーじ」新入生歓迎号に、リサイクル市の開催告知（1 ページ）を掲載していただきました。

なお、「リサイクル市へのいざない」並びに「らいふすてーじ」新入生歓迎号は、京都大学生協が新入生に配布する「やったね袋」に封入され、新入生の手には渡りました。

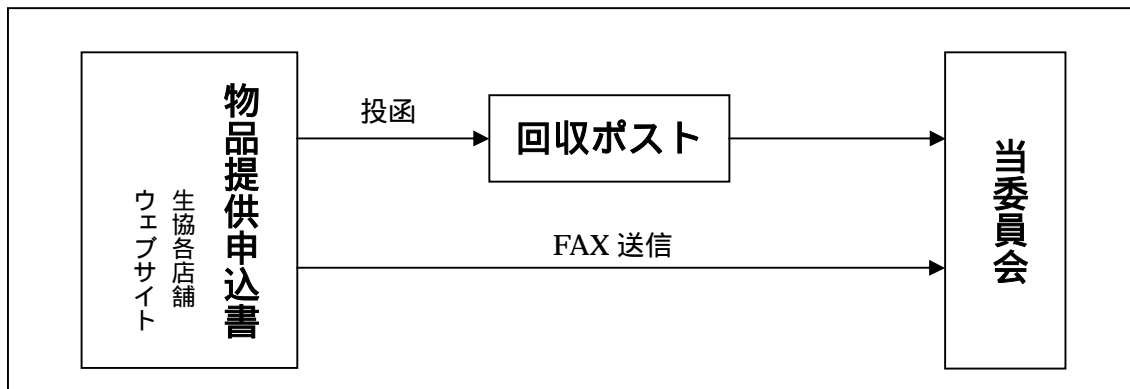
【回収部門】

(1) 申込受付

今年度は、1 月 24 日(月)から 3 月 23 日(水)までの間、在校生や卒業生からの物品提供の申し込みを受け付けました。

物品提供申込書と申込書回収ポストについては、京都大学生協各店舗（北部食堂、中央食堂、時計台生協ショップ、ルネ、吉田ショップ、南部食堂）に設置しました。また、当委員会のウェブサイトからでも申込書をダウンロードできるようにしました。

下図：物品提供の申し込みの流れ



(2) 回収

物品提供希望者からの物品回収の方法には、以下の二通りがあります。

当委員会スタッフが提供者宅へ伺って物品を引き取る。

提供者に大学まで物品を持って来ていただく。

の方法に関しては、京都大学生協の車を借用し、2月5日（土）から3月27日（日）までの毎週土・日曜日に実施しました。また、2月27日（日）及び3月6日（日）のみ、桂キャンパス周辺への回収も実施しました。

の方法に関しては、の方法による回収が行われる毎週土・日曜日以外にも、3月1日（火）から23日（水）の毎週月・火・水曜日にも行いました。

卒業生から自転車提供を受け付けるため、学士卒業式の日から3日間（3月25日（金）、26日（土）、27日（日））にわたって、自転車臨時提供受付を行いました。なお、防犯登録については、京都大学生協ルネ南側別館にお願いし、告知看板を京都大学生協各店舗（吉田ショップ、南部食堂）に設置させていただきました。

回収時、リサイクルショップ情報や活動報告などを載せた小冊子を配布しました。

✚ 物品の回収結果

多くの方々からの物品提供により、今年度は、以下のような物品数となりました。

家電製品：266点、椅子・机・ベッド：125点、棚・タンス類：165点、自転車：9点、

その他：111点 計：676点

大半の物品は、リサイクル市当日に来場者によって引き取られていきました。なお、余った物品（33点）についても、ウェブサイトなどによる広報により、引き取り手が見つかりました。

✚ 本番当日の流れ

(1) 本番当日（4月2日）のスケジュール

前日（4月1日）18時から、会場準備を開始し、当日（2日）は、以下のスケジュールにより、リサイクル市を開催しました。

10時00分 リサイクル市開場

来場者の方々には、11時40分まで目当ての物品を探してもらいます。

11時40分 抽選準備のため、来場者の方々には一度会場の外へ退出していただきます。

この間、スタッフによる来場者への抽選方法の説明・抽選の準備

12時00分 一回目の抽選（じゃんけん）

12時10分 二回目の抽選（じゃんけん）

12時20分 三回目の抽選(じゃんけん)

15時00分 リサイクル市終了

(2) 物品の獲得方法

12時・12時10分・12時20分の三回の抽選(じゃんけん)に関しては、本部からの放送で一斉に行います。じゃんけんに勝った人がその物品を獲得できます。三回の抽選を経て、なお余っている物品に関しては、早い者勝ちにより、物品を獲得できます。

物品獲得者は、その物品に添付されている「申込票」を剥し、受付で「申込票」と「本人控え」を交換すると、物品獲得に必要な手続は終了となります。

なお、会場入口でピラを配布することにより、来場者に対して物品の獲得方法をお知らせします。

(3) カンパについて

リサイクル市の物品には、値段がありません。リサイクル市運営経費については、物品獲得者の方々からのカンパで賄っています。物品1つにつき500~600円程度のカンパをお願いしています。

(4) 来場者向け広報

来場者向けの広報冊子として、「りさいくるらいふ」を作成しました。この冊子は、来場者に向けた、環境啓発を目的としています。

(5) 留学生等への配慮

リサイクル市の来場者の中には、日本語を話すことができない方も多くいらっしゃいます。そのため、外国人に対して、物品獲得方法やその他の必要な情報を伝えるため、英語・中国語の説明書を用意しました。また当日は、会場に中国人来場者のための通訳スタッフを配置しました。

なお、中国語説明書の作成並びに中国語の通訳スタッフに関して、生協留学生委員会の協力を得ることができました。

(6) 配送

来場者の獲得した物品を下宿まで運ぶため、配送サービスを実施しました。このサービスのために、京都大学生協様並びに11月祭事務局様より、車を借用させていただきました。なお、このサービスは、物品1つにつき、500円の配送料金を徴収しました。

✚ 会計報告

	2005年度	2004年度	2003年度	2002年度
収入	¥373,926	¥380,713	¥174,166	¥236,321
カンパ当日	¥285,405	¥278,996	¥125,634	¥166,683
配送料金	¥84,500	¥89,000	¥44,500	¥64,500
受取利息	¥21	¥17	¥22	¥80
その他カンパ	¥4,000	¥12,700	¥4,010	¥5,058
支出	¥209,381	¥332,907	¥239,892	¥210,402
ガソリン代	¥35,128	¥38,112	¥36,378	¥34,210
弁当代	¥28,554	¥36,153	¥36,951	¥48,823
慰労会費	¥0	¥31,092	¥14,000	¥26,450
事故処理代	¥30,000	¥66,592	¥0	¥0
レンタカー代	¥10,920	¥20,055	¥8,400	¥8,400
文具代	¥4,465	¥8,533	¥6,033	¥7,135

写真代	¥0	¥0	¥1,522	¥7,838
パソコン購入費	¥0	¥0	¥0	¥22,730
電話代	¥0	¥0	¥0	¥980
物品処理費	¥15,880	¥25,880	¥27,440	¥0
印刷・紙代	¥63,540	¥69,346	¥86,411	¥50,176
謝礼	¥11,483	¥11,390	¥12,166	¥0
広報	¥0	¥0	¥0	¥3,000
その他	¥10,574	¥25,754	¥10,591	¥660
当期剰余金	¥163,382	¥47,806	¥ - 65,726	¥25,919

✚ 謝辞

今年度、リサイクル市を開催するに当たって、多くの方々の協力を得ることができました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

京都大学生協同組合

本部、新学期活動推進本部会議（SSH）、各食堂（北部・中央・南部・吉田・ルネ）
各購買部（北部・時計台地下・吉田）、ルネ南側別館、吉田キャンパス運営委員会
学生委員会、留学生委員会

国立大学法人京都大学

学生部学生課課外教養担当、課外体育担当、厚生掛
共通教育推進部施設管理掛、人間・環境学研究科事務部教務掛
農学研究科等事務部第一経理掛、低温物質科学研究センター

法学部学生自治会

工学部新入生歓迎実行委員会

11月祭事務局

京都大学有機農業研究会（mirori）

（順不同・敬称略）

第 19 回リサイクル市活動報告

The Report on the 19th Recycle Market

2005年7月12日 初版発行

発行所 京都大学リサイクル市実行委員会

京都市左京区吉田本町京都大学安全センター内

編集代表 河村有介（法学部4回生）

印刷所 京都大学安全センター印刷局

落丁・乱丁本は、残部のある限り、お取替えいたします。